

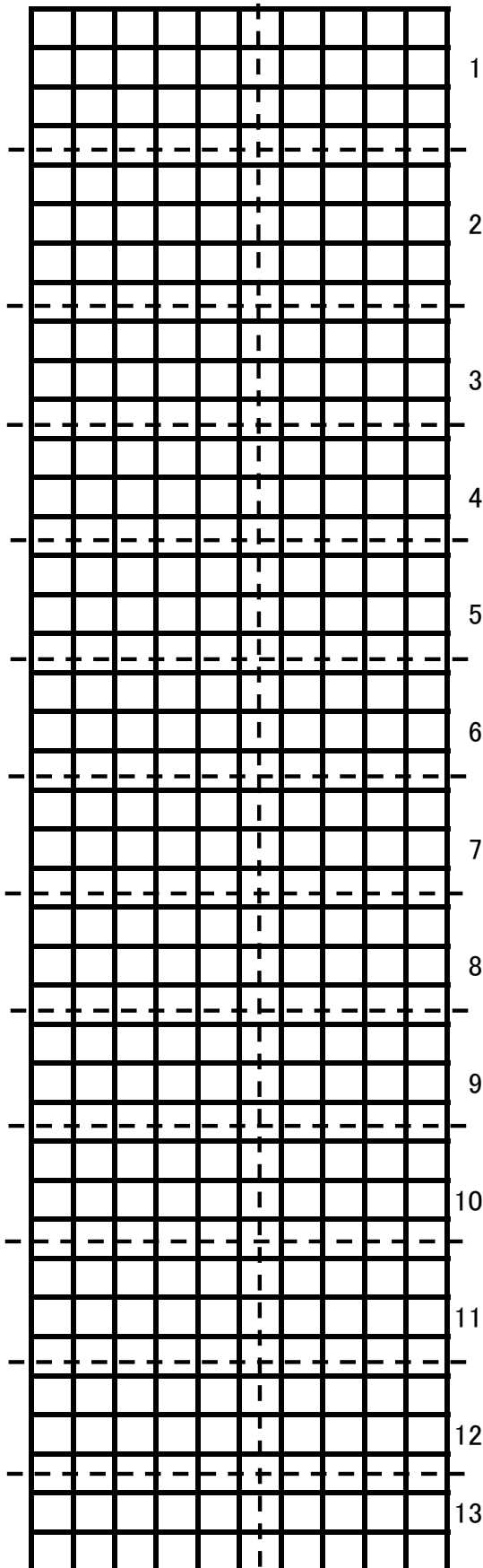
小型刺し網に用いるワイヤーメッシュの切り方 網の張り方 設置法

<設置後の責任は利用者が持つ>

6m×1.5m 15cmのマス目
(針金の径は4mm)
(1軒分は6mの4分の1で足りる)

ここでは左の規格で説明するが、マス目が10cmや20cmのもの、また完品でない中古のメッシュも利用できる。網を掛ける突起は短めでよいが、地面に刺す突起は長めにする

図の点線切ると26枚分がとれ、最高額であるメッキ付きの原価は、200円弱/枚。図の横方向の切断部は、中央から偏らせることにより、地面に刺す突起を長くできる



6m(40マス分)は2マスまたは3マスプラス突起で切る

最後を除き地面に刺す突起を長くするため、切断部は中央ではなく、偏らせる

15cmのマス、11cmから12cmと、4cmから3cmに分ける

4cmから3cmは、網を掛けるために残す突起

最後は、マスの中央で切る(突起を7.5cmづつ残す)

1.5m(10マス分)は6マス目の中央で切る

左は5マス+突起

右は4マス+突起

となる

長めがよければ、1.5mを分断せずに用いる

上記で26枚分がとれ、およその原価は

メッキ有りで $4400/26 = 170$ 円

メッキ無しで $2800/26 = 110$ 円

切断の結果以下のような枠がとれる

(サイズは突起を含まない)

1. 短い枠 長さ:60cmか75cm

幅 :30cm(少数は45cm)

網は、長さ約90cmから100cm、幅約60cmから70cmの25mm目のものを1重か2重に緩く張る(突起に掛ける)

2. 長い枠 長さ:150cm

幅 :30cm(少数は45cm)

これに張る網は、長さ約180cm、幅約60cmから70cmの25mm目のもの

現場では、長い方の突起を地面に刺す

<人通りのある場所は避けること>

石積みの崖面に垂直方向に差してもよい
倒れやすい場合は

小さい木に上部を結び付ける

1枚をくの字型かL字型に曲げて刺す

2枚をT字かL字型に固定する

年に1, 2回枯葉などを除く (ついでに骨を探す)